經濟論叢

第140巻 第3.4号

江戸後期における農村工業の発達中	村		哲	1
「ナント勅令」前後のプロテスタント木	﨑	喜仁	弋治	17
人口高齢化と租税改革木	立		カ	37
ワイマール期財政調整と邦財政高権(上)武	田	公	子	59
公共料金,間接税の設定と公共財供給森			統	77
研究ノート				
人間シュムペーターの一断面根	井	雅	弘	100

昭和62年9・10月

京鄰大學經濟學會

京都大学経済学会規則(抜萃)

- 第2条 本会は左の会員をもって組織する
 - (イ) 正 会 員 1. 京都大学経済学部教授, 助教授, 講師, 助手及び同学部出身者
 - 2. 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者
 - 3. 評議員会にてとくに認めたもの
 - (中) 学生会員 京都大学経済学部学生
 - (ハ) 賛助会員 本会の事業を賛助するもの
- 第3条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の頒布を受ける個人及び 団体は購読会員とする
- 第4条 特別の場合に限り前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ず る取扱いをすることができる
- 第6条 本会は左の事業を行なう
 - 1. 機関誌「経済論叢」を発行すること 「経済論叢」は毎月1回発行すること, ただし臨時特別号を発行する ことがある
 - 2. 「経済学研究叢書」を発行すること
 - 3. 毎月1回学術研究会を開催すること
 - 4. 毎年1回公開講演会を開催すること
- 第9条 会員には雑誌を配布する、ただし臨時特別号はこの限りでない
- 第10条 会員は左の会費を納めなければならない
 - (イ) 正 会 員 年額 7,500円 (ハ) 賛助会員 年額 10,000円以上
 - (中) 学生会員 年額 7,500円 (二) 購読会員 年額 7,500円

----- 既 刊 目 次-----

第139巻 第6号

フランス・プロテスタンティズム史研究の諸問題・・・・・木 崎 喜代治 生成期のマーケティング論(下)・・・・・・近 藤 文 男 企業規模・分社化率・株主構造と研究開発の関係について・・・・・菊 谷 達 弥 日本の製造業における集積利益の計測・・・・・・藤 井 輝 明 書評・法政大学比較経済研究所,佐々木隆雄・ 絵所秀紀編「日本電子産業の海外進出」・・・・・・・桑 田 義 弘

第140巻 第1・2号

執筆者紹介(掲載順)

 中
 村
 哲
 京都大学教授

 木
 店
 代 治
 京都大学教授

 木
 立
 力
 大阪産業大学講師

 武
 田
 公
 子
 京都大学大学院学生

 森
 統
 京都大学大学院学生

 根
 井
 雅
 弘
 京都大学大学院学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内 京 都 大 学 経 済 学 会 振替口座大阪 0-50539 番

- 1. 会費年額 7,500円(前納)
- 1. 会員各位の本籍, 現住所, 氏名, 出身高校名, 卒業年次, 就職先を 学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

昭和62年9月25日印刷 昭和62年10月1日発行	編 集 兼 発 行 人	京都大学経済学会	
	印刷所	内 外 印 刷 株 式 会 社 京都市南区吉祥院池田南町13	
定価 760円	発 行 所	京都大学経済学会	
	発 売 所	株式会社 有 斐 閣 101 東京都千代田区神田神保町2-17	
		振 替 口 座 東 京 6-370 番 本郷支店 113 文京区東京大学正門前 京都支店 606 左京区田中門前町44	

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 140, No. 3 · 4

September-October 1987

CONTENTS

The Development of Rural Industry in the Late-Edo Period			
The Protestants and the Edit de NantesKiyoji KISAKI			
Demographic Transition and Tax ReformsTsutomu KIDACHI			
Formation of the Financial Equalization System in Weimar Republic (1)			
Public Pricing, Indirect Taxation and the Provision of Public Goods			
Note			
One Aspect of Schumpeter the Man: A Comment Concerning Christian Seidl's Paper			

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)